

## 大分大学教育学部附属学校園教員の公募について

本学部では下記の要領で附属学校園教員を公募いたします。

本学部の附属学校園は、公立の学校園と同様に、園児の保育、児童・生徒の普通教育を行うとともに、教員養成学部の附属として、教育の理論と実践に関する研究、教師を目指す学生の教育実習指導、先導的な教育・研究による地域教育への貢献に取り組む使命を持っています。この趣旨を十分ご理解の上、応募くださるようお願い申し上げます。

1. 求める教師像
  - ①児童・生徒に対する教育に情熱をもっている者
  - ②教育への探求心を持ち、学び続けようとする者
  - ③一社会人として仕事への責任感と使命感を持ち、仲間と協働して成し遂げようとする者
  - ④大学、地域の教員、地域の人々と連携・協働できる者
2. 勤務校 大分大学教育学部附属特別支援学校
3. 公募教員の職名 教諭
4. 募集人員 1～2名
5. 採用予定 平成29年4月1日
6. 雇用期間 一定期間、任期を付して採用し、勤務能力等を判断の上、任期を付さない教員に変更する（任期は1年間とし、最長3年間まで更新できることとし、1年ごとに本学特別支援学校長による評価において「適正」と判断された場合に任期を更新し、3年目の評価において「適正」と判断された場合に正規任用教諭として雇用する）。
7. 給与及び労働条件 本学職員就業規則及び職員給与規程による。
8. 応募期間 平成29年1月6日（金）まで必着
9. 応募資格 平成29年4月1日において次のすべてを満たす者
  - ①特別支援学校教諭（一種又は専修）免許状を所有する者、あるいは二種の免許状を所有し他校種の専修免許状を所有している者
  - ②特別支援学校で延べ3年以上の教員経験がある者
  - ③人事交流協定機関（大分県公立学校）の正規任用教諭ではない者
  - ④採用予定日現在、60歳未満の者（本学附属学校園教員の定年が60歳のため）
10. 提出書類
  - ①履歴書（市販のものを使用、写真を糊付けすること、勤務したすべての学校を記載すること）
  - ②教員免許状の写し（所有している免許状すべて）
  - ③志望の動機（A4横書き1枚、1,600字程度）  
職歴や採用されて取り組みたいことを含む。
  - ④教育研究活動の記録（研究論文・実践研究報告・指導案等、写し可）があれば一緒に提出すること。
11. 選考方法
  - ①1次選考  
書類審査（結果は平成29年1月30日（月）までに本人宛に郵送にて通知する）
  - ②2次選考

1次選考合格者に対してのみ面接及び模擬授業（授業内容は当日指定）による2次選考を行う。

2次選考に係る実施時間等の詳細は、1次選考合格者に選考結果と合わせて通知する。

なお、面接などにかかわる旅費、宿泊費等は応募者の負担とする。

選考結果は、平成29年2月20日（月）までに2次選考合格者宛に郵送にて通知する。

- 1 2. 選考決定機関 大分大学教育学部附属学校園教員選考委員会
- 1 3. 応募書類送付先 〒870-0819 大分市王子新町1-1  
大分大学教育学部附属特別支援学校長 宛  
（「教員応募書類在中」と封書に朱書きし、書留郵便で送付）
- 1 4. 問い合わせ先 大分大学教育学部附属特別支援学校 校長 野田幸代  
電話（097）543-8317 FAX（097）545-4726
- 1 5. そ の 他
- ・選考の方法に関する問い合わせには一切対応しない。
  - ・応募書類は返却しない。
  - ・提出された個人情報、目的以外には使用しない。
  - ・本校は大分県との人事交流を進めており、一定期間は公立学校での勤務となる場合がある。また、附属学校園内での人事異動を命ずることがある。
  - ・地方公共団体（公立校）及び私立校の幼・小・中・高等学校を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合、本学での退職手当における在職期間算定には、地方公共団体（公立校園）及び私立学校園における在職期間は通算できない。（その他公的機関を退職し、引き続き本学に採用されることとなった場合の退職手当に関する取扱いは、本学職員退職手当規程に定めるところによる）
  - ・本校HP <http://kitchom.ed.oita-u.ac.jp/fuyo/>